

地域を愛し、地域に愛される学校を目指して



R6年度クリエイト・ハイスクール事業指定校

# 熊本県立岱志高等学校

## コースの特色ある取り組みの充実

### スポーツコース



熊本YMCA学園と包括連携協定を結び、キャンプ・ゴルフ・スケートの実習やアルティメットなどのニュースポーツを実施。また、R6よりインクルーシブ・プロジェクト荒尾で、有明高校、荒尾支援学校と協働での授業を実施。

### 美術工芸コース



工芸の授業では地元の窯元による指導を受けている。7月、崇城大学に行き、大学の先生からデッサンやデザインの講義を受講。8月には現役アーティストを講師に招き、地元の中学生と本校美術工芸コースの生徒を対象にアーティストワークショップを開催。

### キャリアコース



社会人基礎力を身につけることを目的に、1年次は主にソーシャルスキルトレーニングを実施。2年次は小学校や福祉施設などで地域ボランティア活動、地元事業所での長期インターンシップに取り組んでいる。2月に県内企業を見学。

### アドバンストコース



探究の体験、経験を通して、大学進学を目指すことを目的に、現代の諸課題について理解を深める授業を実施。7月に熊本学園大学、12月に東海大学を訪問。大学での学びを見学、体験。2年次のキャリアインタビューでは職業人に取材し、プレゼンを実施。

## 総探の取り組みの充実

1年

— 地域を知る —



地域の活動家を講師にお呼びして、地域理解講座を実施。荒尾干潟のフィールドワークでは、ベントスの生き物を調査。今後、取材を通して、地域の魅力と課題を探究する。

2年

— 地域を探究する —



荒尾市からのミッション（地域課題解決）を受け、興味のあるテーマに分かれ、課題解決の実践に向けて探究する。また、市役所や地元企業に協力していただき、ジョブシャドウを実施。

3年

— 自分と地域をつなぐ —



進路と関係のある方やお世話になった方に取材し、「さあ、行っといで」「じゃ、行ってきます」ポスターを作成。文化祭や地元の商業施設で展示。

## 地域貢献活動の充実



- ・夏休みに小学生対象に岱志塾を実施。理科部、書道部で体験授業を行った。
- ・美術工芸コースは、荒尾観光協会からの依頼で「ご当地ガチャ（キーホルダーの原画）」作成。
- ・地域貢献部は、FMタントのラジオ番組「岱志高校青春EATS」（月1回）を通して、地域の方を取材し、魅力を発信している。

# 熊本県立岱志高等学校



周りの人の幸せを1番に考える  
自分最後

3年生

## 自分と地域をつなぐ (ポスター作成)

- 「さあ、行つといで」ポスター  
自分の興味のある分野の方などに取材し、メッセージをもらい作成するポスター。
  - 「じゃあ、行ってきます」ポスター  
自分の決意を込めたポスター。
- ※「また再び熊本・荒尾に戻ってきます」という意味が込められています。



教師になる  
夢に向かって  
行ってきます!!

総合的な探究の  
時間の取組紹介



2年生

## 地域課題解決 (暮らしたいまち 日本一事業)

R5年度より荒尾市と連携し、「暮らしたいまち日本一」をテーマに地域課題解決に取り組んでいます。年度末には市長をはじめ、外部の方をお招きして、成果発表会を実施。高校生への探究活動を発信しています。

## 1年生 地域を知る (地域理解講座)



イデアITカレッジ阿蘇  
様々な視点を持つことでの気づきを教えていただきました。

荒尾干潟

フィールドワークを行い、湿地センターの方のお話を聞き、実際に干潟に入り、体験をしました。



車イステニス  
日本車イステニス協会の事務局が荒尾にあるということで、車イステニススポーツについて、講話を聞き、競技用車イスを体験しました。

キッチンカー

キッチンカーを通して、地域のコミュニティの場を提供したり、廃棄梨をスムージーにして提供する取組を聞きました。

